

Spirent Communications社製

RFチャネルエミュレータ

Vertex製品

制御用ソフトウェアインストール時レジストリエラー対処手順

Rev.B

2021年6月7日

株式会社東陽テクニカ

本手順書の内容

本手順書は、Spirent Communications社製RFチャネルエミュレータ Vertex製品の制御用ソフトウェアをLaptop PCにインストール作業時にエラーメッセージ“**Installation requires registry value to be present**”が表示された時の対処手順を示します。

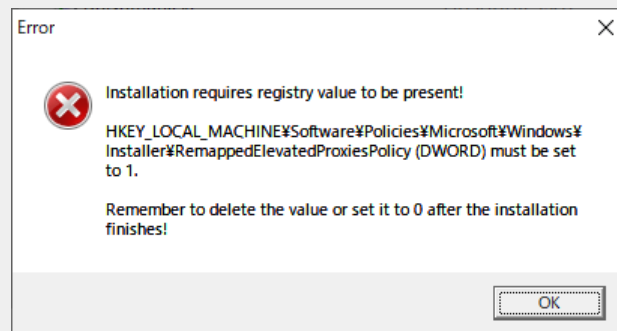
ソフトウェアのインストール手順全般につきましては、ドキュメント”System Deployment Instructions”をご参照ください。
*ソフトウェアVersionによって内容が異なります。
お持ちでない方は、担当営業またはサポートにお問い合わせください。

本書は以下の内容で構成されています。

- 》 1. 対処手順
- 》 2. レジストリ情報変更手順詳細
- 》 3. 本製品に関するお問い合わせ先

1. 対処手順

1. 下記のメッセージが表示されたらOKをクリックして、インストール作業を終了します。
2. 次ページ以降のレジストリ情報変更手順詳細を参照して、レジストリ情報を変更します。
3. 再度、手順に沿ってインストールを実施します。
4. インストールを完了後、レジストリ情報を元に戻します。



2.レジストリ情報変更手順詳細(1/2)

【レジストリエディターにInstallerがある場合】

① スタートボタン+Rで「ファイル名を指定して実行」を起動し、「regedit」と入力してOKをクリック。

② レジストリエディターが起動したら、以下のパスをたどる。

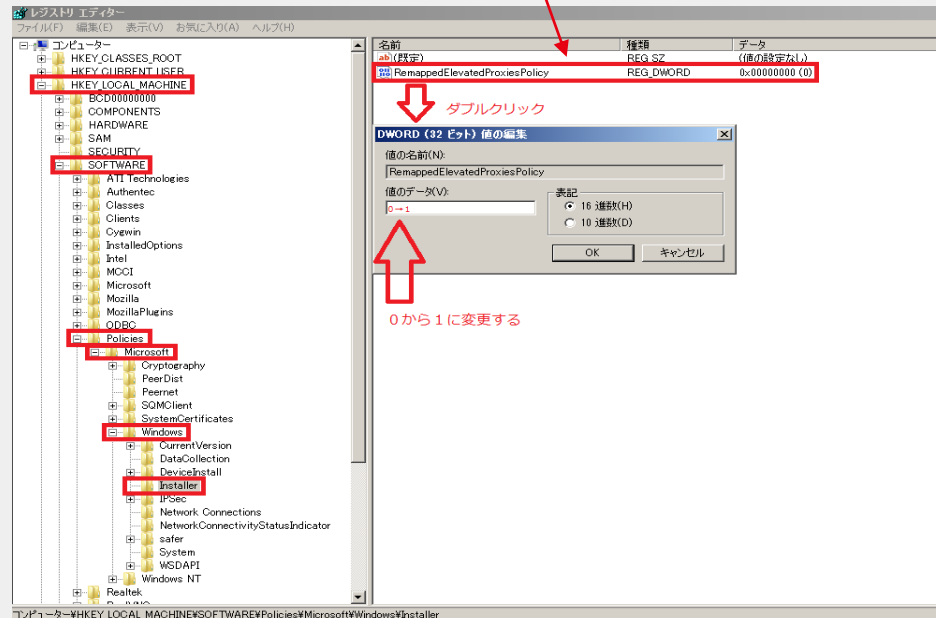
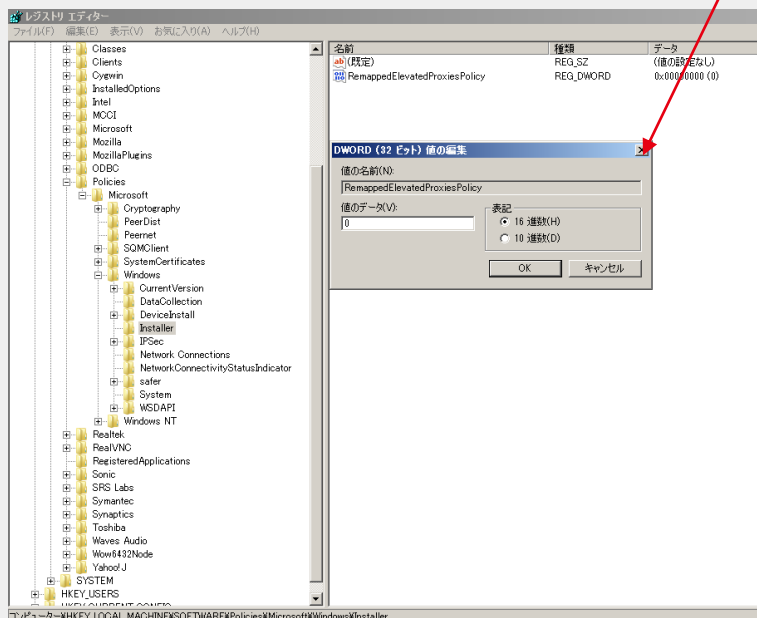
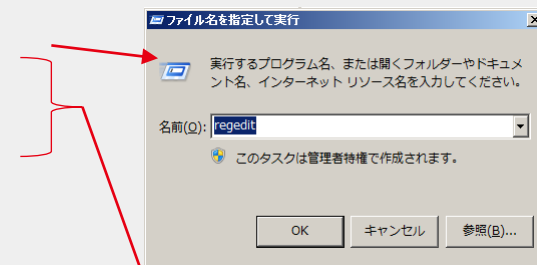
【HKEY_LOCAL_MACHINE】→【SOFTWARE】→【Policy】→【Microsoft】→【Windows】→【Installer】

③ “RemappedElevatedProxiesPolicy”をダブルクリックする。

④ ポップアップしたダイアログの「値のデータ」を【0】から【1】に変更してOKをクリック

⑤ Vertexのインストーラを起動して、ソフトウェアをインストールする。

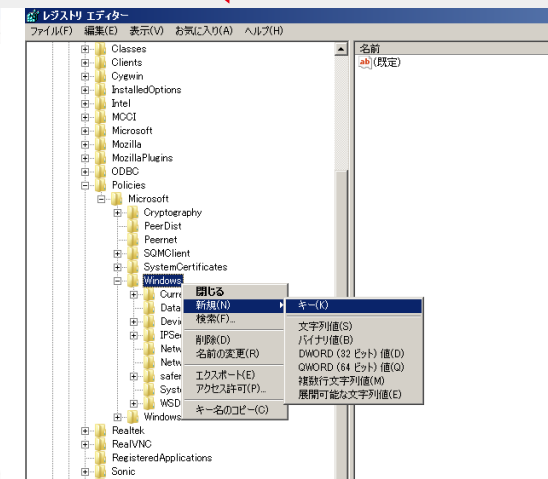
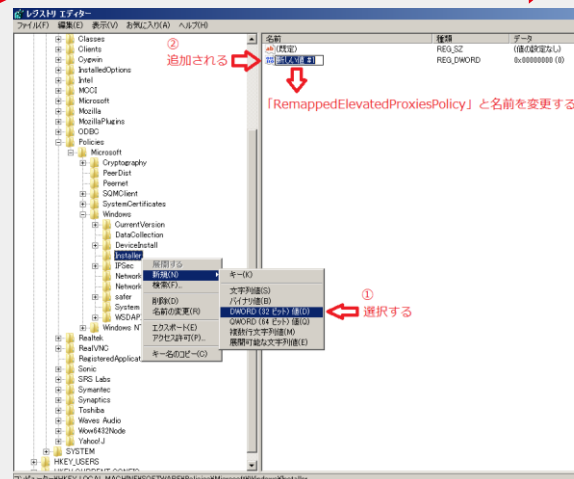
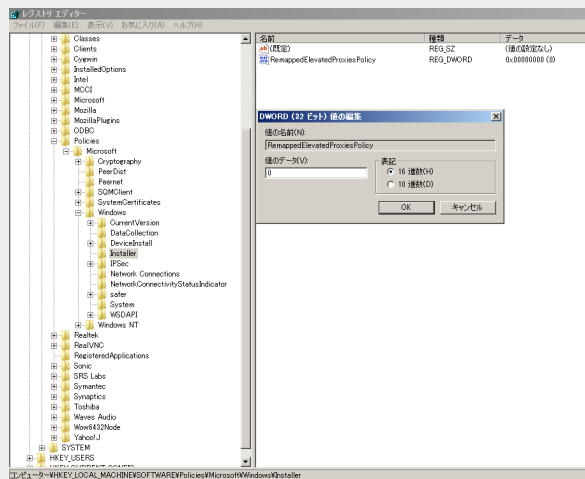
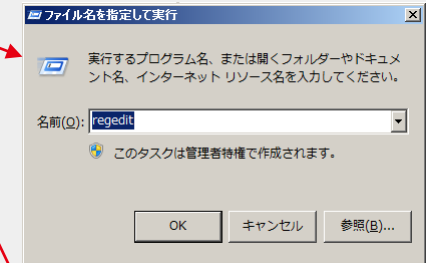
⑥ソフトウェアインストールが終了したら④で操作した値を必ず元に戻す【1】から【0】



2.レジストリ情報変更手順詳細(2/2)

【レジストリエディターにInstallerが無い場合】

- ① スタートボタン+Rで「ファイル名を指定して実行」を起動し、「regedit」と入力してOKをクリック。
- ② レジストリエディターが起動したら、以下のパスをたどる。
【HKEY_LOCAL_MACHINE】→【SOFTWARE】→【Policy】→【Microsoft】→【Windows】
- ③ 【Windows】上で右クリックし【新規】→【キー】を選択する。
- ④ 【Windows】階層下に「新しいキー#1」が生成されるので、【Installer】と名前の変更を行う
- ⑤ 【Installer】を右クリックし「新規」→「DWORD (32ビット) 値」を選択。
【Installer】内に「新しい値#1」が生成されるので、
【RemappedElevatedProxiesPolicy】と名前を変更する
- ⑥ “RemappedElevatedProxiesPolicy”をダブルクリックする。
- ⑦ ポップアップしたダイアログの「値のデータ」を【0】から【1】に変更してOKをクリック
- ⑧ Vertexのインストーラを起動して、ソフトウェアをインストールする。
- ⑨ ソフトウェアインストールが終了したら④で操作した値を必ず元に戻す【1】から【0】



3. 本製品に関するお問い合わせ先

株式会社東陽テクニカ

》 営業部門： 情報通信システムソリューション部

》 Tel: 03-3245-1250

》 技術部門： 情報通信技術部

》 Tel: 03-3245-1107

》 E-Mail: Spirent_Fader_Support@toyo.co.jp

改訂履歴

Rev.A,2020/10/23
初版作成

Rev.B,2021/6/7
フッター修正